

## 人間学研究論集第12号： 目次,執筆要項,執筆者一覧,奥付

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2023-03-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://mu.repo.nii.ac.jp/records/2037">https://mu.repo.nii.ac.jp/records/2037</a>

# 人間学研究論集

## 第 12 号

### 目 次

幼児における協同遊びと心の理論・実行機能の関連性の検討 .....	今 福 理 博 ・ 早 川 月	1
カントの平和論 .....	下 條 慎 一	7
動物倫理学の動物擁護論における二潮流とその相互関係 ——「動物正義論」の興隆と今後の展望—— .....	大 倉 茂 ・ 仲 間 礼	15
自閉スペクトラム症へのメンタライジングの適用をめぐる .....	金 子 周 平	25
日本のイレズミ観の形成と社会性への脱皮に関する一考察 ——日本のイレズミ観はどのようにしてゆがめられたのか—— .....	藤 岡 美香子	33
シャンカラの世界征服 ——Śaṅkaradigvijaya 第3章訳注—— .....	堀 田 和 義	43
単位積み上げ型制度にて学士号取得を目指す看護師への学修支援 ——学修成果レポート執筆への効力期待を向上するための対面プログラムの試行—— .....	池 口 佳 子 ・ 野 口 普 子 ・ 菊 地 ひとみ	51
単位積み上げ型制度にて学位申請を目指す看護師に対する学修支援プログラムの開発 ——動画コンテンツを利用した学修成果レポートの執筆支援—— .....	野 口 普 子 ・ 池 口 佳 子 ・ 菊 地 ひとみ	61
看護学生におけるストレス因子とその対策 .....	伊 原 利 枝	71
乳児保育における連絡帳を介した子育て支援の有効性と意義 ——記述内容の分析から—— .....	江 畑 順 子	81
iPS 細胞技術を用いた生殖細胞により 同性愛カップルが実子を持つことについての課題 .....	清 水 亜佑美	91
飛び降り自殺企図患者における回復期リハビリテーション病棟転院の現状について ——回復期リハビリテーション病棟へのインタビューによる質的分析—— .....	寺 田 祥 子	107
長期欠席児童生徒へのアウトリーチ実践プロセス ——スクールソーシャルワーカーに焦点をあてた質的分析—— .....	野 村 圭 子	117
COVID-19 の流行が医療従事者に与えた心理的影響 .....	林 和華子	127
新型コロナウイルス感染症が学校・教育現場にもたらした影響 ——日本および世界各国の大学における オンライン授業導入の影響と今後の可能性—— .....	深 瀧 恭 子	137
V. E. フランクルによる死の意味 ——『死と愛』を中心にして—— .....	福 永 草	145
大学通信教育課程の現状と動向 ——「Society 5.0」の実現を視野に入れて—— .....	本 多 勇	155

# BULLETIN OF HUMAN STUDIES

Vol. 12

## CONTENTS

- Cooperative Play is Associated with Theory of Mind and Executive Function in Young Children  
IMAFUKU, Masahiro · HAYAKAWA, Runa
- Kant's Thoughts on Peace  
SIMOJO, Shinichi
- Two Currents of Animal Advocacy in Animal Ethics and Their Interrelationships  
: The Rise of "Animal Justice Theory" and its Future Prospects  
OHKURA, Shigeru · NAKAMA, Rei
- The Possibility of Applications in Mentalizing Approaches to Autism Spectrum Disorder  
KANNEKO, Shuhei
- A Study on the Formation of the Views of Japanese Tattoos and Their Acquisition of Social Status  
: How Distorted Views of Japanese Tattoos Have Been Formed  
FUJIOKA, Mikako
- Learning Support for Nurses Aiming to Obtain a Bachelor's Degree in a Credit Accumulation System  
: Trial of a Face-to-face Program to Improve Their Sense of Efficacy Expectation in Writing Academic  
Achievement Reports  
IKEGUCHI, Yoshiko · NOGUCHI, Hiroko · KIKUCHI, Hitomi
- Development of a Study Support Program for Nurses Pursuing Degrees under the Credit Accumulation  
System: Support for Writing Reports on Learning Outcomes Using Video Content  
NOGUCHI, Hiroko · IKEGUCHI, Yoshiko · KIKUCHI, Hitomi
- An Annotated Japanese Translation of Chapter 3 of the *Śāṅkaradigvijaya*  
HOTTA, Kazuyoshi
- Stress Factors and Countermeasures for Nursing Students  
IHARA, Toshie
- Effectiveness and Significance of Childcare Support through Contact Books  
in Infant Childcare: From the Analysis of the Description Content  
EBATA, Yoriko
- Issues Regarding Homosexual Couples Having Biological Children  
through Germ Cells Using iPS Cell Technology  
SHIMIZU, Ayumi
- Current Status of Transfer to a Rehabilitation Ward for Patients with Suicide Attempt by Jumping  
: A Qualitative Analysis by Interviewing Patients in a Rehabilitation Ward  
TERADA, Shoko
- Process for Implementing Outreach to Students with Long-term absences  
: A Qualitative Analysis Focusing on School Social Workers  
NOMURA, Keiko
- The Consequences of the COVID-19 Pandemic on Medical Health for Medical Professional  
HAYASHI, Wakako
- The Impact of COVID-19 on Schools and Educations: The Impact and Future Possibilities of the  
Introduction of Online Classes at Universities in Japan and Around the World  
FUKATAKI, Yasuko
- Meaning of Death by V. E. Frankl: Focusing on *Ärztliche Seelsorge*  
FUKUNAGA, Sou
- Recent Trends in University Distance-Learning Courses in Japan  
HONDA, Isamu

# 武蔵野大学通信教育部研究紀要『人間学研究論集』

## 執筆要項

2011年7月7日  
改訂 2012年5月21日  
改訂 2013年6月5日  
改訂 2016年6月27日  
改訂 2018年3月31日  
改訂 2018年6月10日  
改訂 2023年2月15日

### 1 内容

- (1) 学術論文
- (2) シンポジウムの内容
- (3) その他、編集委員会が認めたもの

### 2 投稿資格

学術論文に投稿できる者は、以下の者とする。ただし、以下の(4)から(7)までの者は、通信教育部人間科学部専任教員または兼任教員の推薦を必要とする。

- (1) 通信教育部人間科学部専任教員
- (2) 通信教育部人間科学部・人間社会研究科兼任教員
- (3) 通信教育部人間科学部・人間社会研究科非常勤教員  
(科目担当、スクーリング担当、レポート添削担当、TA)
- (4) 大学院通信教育部人間社会研究科研究生
- (5) 大学院通信教育部人間学研究科／人間社会研究科修了生
- (6) 通信教育部人間科学部卒業生
- (7) その他、編集委員会が認めた者

### 3 倫理規定

執筆に際しては他人の著作権の侵害、名誉毀損、データの捏造、人権の侵害等の問題を生じないように十分に配慮しなければならない。倫理的な配慮が必要とされる学術論文等については、投稿者が所属する機関等の「倫理審査委員会」で承認を得たものに限り、学術論文等の中において、その旨を明記しなければならない。なお、万一掲載された執筆内容が他者の著作権を侵害したと認められた場合、投稿者がその一切の責任を負うものとする。

### 4 公開

印刷冊子および、武蔵野大学学術機関リポジトリ上等の電子データとして公開する。

なお、執筆者は武蔵野大学学術機関リポジトリ規程に従い登録の削除申請を行うことができる。

## 5 投稿方法

- (1) 投稿を希望する者は、指定された期日までに所定の「武蔵野大学通信教育部研究紀要申込書」をメールで提出しなければならない。
- (2) 原稿は、指定された期日までに所定の書式で作成したデータを提出しなければならない。
- (3) 査読の結果、掲載が許可された原稿は、指定された期日までに完成原稿のデータを提出しなければならない。

## 6 投稿規定

- (1) 原稿は未発表のものに限る。
- (2) 原稿は1人1編に限る。但し、共同研究に関しては、編集委員会で審議する。
- (3) 原稿は横書きの和文のみとし、題目に英訳を併記すること。
- (4) 字数等
  - ①字数  
16,000字（注、図表、写真、その他、を含む）以内を原則とする。  
\*書式はA4用紙で、本文10.5ポイント、38字×38行とする。  
\*図表、写真は適宜文字数に換算する。  
\*図表、写真などが多いため他の原稿と比べて著しく費用がかかる場合、編集委員会は執筆者に負担を求めることができる。
  - ②用語及び文体等  
現代仮名遣いを原則とする。外国語を仮名書きにする場合は、カタカナとする。
  - ③引用  
引用や文献の参照については、細かく引用符や注を付け、剽窃を疑われないように細心の注意を払い、文献一覧のみではなく、引用・参照ページ等を特定できるようにしなければならない。引用書式については、個々の専門分野の学会誌などで使われているものに従う。  
例：[武蔵野太郎 2011]によれば、「●●●●●」と説明されている。  
\* [武蔵野太郎 2011]の論文名等は、文献一覧に記載する。
  - ④見出し  
見出しをつける場合には、章や節は使用せず、アラビア数字（1、2、3等）かローマ数字（I、II、III等）を使用する。
  - ⑤注  
\*注は文末注とする。  
\*注番号は1,2,3等の上付きとし、複数の注番号を付けてはならない。  
例：【正】●●●●●●●●●●●●●●●●<sup>1</sup>。  
【誤】●●●●●●●●●●●●●●●●<sup>1,4,7</sup>。  
\*注は必要最小限にとどめ、多くならないようにする。
  - ⑥要旨  
要旨について、学術機関リポジトリでオンラインアクセスができる機会が広がっていることを鑑み、掲載しない（提出を求めない）。

### (5) 校正

原稿は完成原稿を提出するものとし、校正段階では最小限の字句の訂正にとどめるものとする。校正は原則として執筆者が行い、校正済みの原稿は、編集委員会が指定した期日までに必ず返却しなければならない。

## 7 掲載の採否・順序等

- (1) 掲載の採否は編集委員から選出された審査委員の査読結果に基づき、編集委員会が決定する。審査委員の氏名は公表しない。
- (2) 編集委員会は、原稿の書きなおしを求めることができる。
- (3) 掲載順序などの編集は編集委員会が行う。
- (4) 査読規程については、別に定める。
- (5) 執筆者には、紀要3部、別刷10部を無償で配布する。それ以上の部数を希望する場合は、必要部数をあらかじめ編集委員会に申し込まなければならない。その場合、超過部数に関わる費用は執筆者の負担とする。

## 8 その他

その他の事項については、編集委員会で決定する。

### 執筆者一覧（五十音順／\*は共同執筆者）

池口佳子	武蔵野大学通信教育部 非常勤講師（文京学院大学保健医療技術学部看護学科 教授）
伊原利枝	武蔵野大学大学院通信教育部 人間社会研究科 修了生
今福理博	武蔵野大学大学院通信教育部 人間社会研究科兼任教員 兼任教員 （教育学部幼児教育学科 准教授）
江畑順子	武蔵野大学大学院通信教育部 人間社会研究科 修了生
大倉茂	武蔵野大学通信教育部 非常勤講師（東京農工大学大学院 農学研究院）
金子周平	武蔵野大学通信教育部 非常勤講師（弘富会 MPS センター公認心理師・臨床心理士）
*菊地ひとみ	武蔵野大学通信教育部 人間科学部 講師
清水亜佑美	武蔵野大学大学院通信教育部 人間社会研究科 修了生
下條慎一	武蔵野大学通信教育部 兼任教員（法学部政治学科 教授）
寺田祥子	武蔵野大学大学院通信教育部 人間社会研究科 修了生
*仲間礼	東京農工大学大学院 農学府修士課程
野口普子	武蔵野大学通信教育部 人間科学部 准教授
野村圭子	武蔵野大学大学院通信教育部 人間社会研究科 修了生
*早川月	武蔵野大学教育学部 幼児教育学科 卒業生
林和華子	武蔵野大学大学院通信教育部 人間社会研究科 修了生
深瀧恭子	武蔵野大学大学院通信教育部 人間社会研究科 修了生
福永草	武蔵野大学大学院通信教育部 人間社会研究科 修了生
藤岡美香子	武蔵野大学通信教育部 非常勤講師（東海大学文理融合学部地域社会学科 准教授）
堀田和義	武蔵野大学通信教育部 非常勤講師（岡山理科大学教育推進機構）
本多勇	武蔵野大学通信教育部 人間科学部 教授

### 武蔵野大学通信教育部

#### 人間学研究論集 編集委員（五十音順）

川島哲	菊地ひとみ
佐藤裕之	野口普子
本多勇	前田壽雄
前廣美保	松野航大

### 人間学研究論集 第12号

2023年3月10日発行

編集 武蔵野大学通信教育部 人間学研究論集 編集委員会

発行所 武蔵野大学通信教育部  
〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20  
電話 042-468-3481

印刷 株式会社 文伸  
〒181-0012 東京都三鷹市上連雀1-12-17  
電話 0422-60-2211